

仙台市泉社会福祉センター・仙台市泉障害者福祉センター 利用者アンケート結果集計（回収280名）

（期間 令和2年12月1日～令和2年12月27日）

I. 泉社会福祉センター・泉障害者福祉センター共通

- (1) 年齢 10代以下(1名)・10代(2名)・20代(4名)・30代(9名)・40代(25名)・50代(23名)
60代(67名)・70代(119名)・80代以上(25名)・90代以上(1名)・無回答(4名)
- 性別 男性(85名)・女性(193名)・無回答(2名)

(2) あなたのお住まいの地域

- ① 仙台市内（泉区・青葉区・宮城野区・若林区・太白区）
（188名・51名・10名・6名・7名）
- ② 仙台市外 18名
（富谷市4名・多賀城市2名・塩釜市3名・名取市2名・川崎町1名）

(3) 福祉センターへの来館頻度について

- ① 初めて (28名) ② 週1回～5回 (110名) ③ 月1回～2回 (95名) ④ 年1回～2回 (23名) ⑤ その他 (18名) 無回答 (6名)

(4) 福祉センターへの来館目的について

- ① 団体活動 (164名) ② 催事への参加 (69名) ③ 自立訓練事業の利用者 (6名)
- ④ 自立訓練利用者の家族 (0名) ⑤ 自立訓練利用者の友人・支援者 (2名) ⑥ その他 (12名)

(5) 福祉センターまでの交通手段について（重複回答含む）

- ① 徒歩 (18名) ② 自転車・バイク (12名) ③ バス・地下鉄 (23名) ④ 自家用車 (226名)
- ⑤ 送迎車 (16名) ⑥ その他 (1名)

(6) 福祉センターを利用しての満足度について

	大変満足	満足	普通	不満	大変不満
職員の挨拶はいかがでしたか	86名	122名	39名	3名	0名
職員の対応・説明はいかがでしたか	79名	124名	37名	2名	0名
職員の身だしなみはいかがでしたか	74名	119名	49名	0名	0名
施設内は清潔に保たれていましたか	75名	131名	37名	0名	0名
会議室やロビー等施設の利用し易さはいかがでしたか	74名	120名	47名	0名	0名

2. 泉社会福祉センター・泉障害者福祉センターの事業について

(1) センターで実施してほしいイベントや講座、教室等をご記入ください。

- ・将棋教室・センター祭り(及び再開)・パソコン教室・タブレット教室・太極拳・手話教室
- ・茶道・点字講座・音楽コンサート・料理やお菓子作り・レクリエーション講座・防犯講座・大正琴講座
- ・歴史探訪、歴史講座・日中での折り紙教室・障害者スポーツ体験・生け花、リース作り・手芸教室
- ・救急救命の講習を受けてみたいです
- ・車での移動でもっと訓練をふやしてほしい
- ・麻雀・カラオケ・ウィンドウショッピング
- ・体験できること、障害を理解する為に
- ・引き続き手話講座や療育についての講座
- ・手話を習っていますが他のセンターより手話講座が多く有難いです。毎回(?)楽しみにしています。
- ・マーじゃん教室、認知症予防に関する講座。
- ・高齢者向けのフォークダンス教室
- ・個人情報取り扱いや知識など最新の情報を提供してほしい。
- ・のみ込等の弱い方用の調理
- ・先進事例の紹介など
- ・障害者へ吹矢のPRをもっとしてほしい
- ・高齢化社会の時代、高齢者向けの講座講演等を希望します。すみません障害に関わらずの意味で記してしまいました。
- ・ZOOMなどオンライン(アプリ)の設定や操作、利用方法を学ぶ講座
- ・子供が楽しめるイベント
- ・フリーマーケット
- ・ボランティアスピリッツのような内容の講座
- ・障害者が楽しめるイベント・映画鑑賞、おかしづくり
- ・生き活き学習教室をしているので認知症を改善効果ができる。運動とかゲームを取り入れる教室をセンターで試してみてもいいでしょうか?(もし事業としてしてましたら幸いです)
- ・コロナが落ち着かないので特にはないです。
- ・懐メロとか童謡、民謡等気楽に歌える会
- ・ノルディックウォーキング
- ・体操等、ラジオ体操でも良いので毎週実施してほしい。
- ・盲導犬、介助犬コンパニオンアニマルなどの啓発イベント。家族で参加できるもの。
- ・人間成長のための講座
- ・編み物、パッチワーク、巻き寿司、オカリナ
- ・今日のような手話や点字など初級→中級などあったら参加したい
- ・手話中級コース
- ・手話の講座に参加させていただきましたが入門、初級だけではなく更に上級も学んで見たい
- ・体験型のイベントを実施してほしい。例えば目が見えない方の気持ちを知らないのでそのような体験など。
- ・障害者のボランティア講習会。手話講座を継続してほしい(入門、初級、中級とかに分けて)。

- ・高齢社会における情報をもっと発信してほしい
- ・心手話→むずかしい(両手を使うから)、点字をならう、ビジネス検定などを受けるだけの練習。(タイピング)、歩く、「外国人で自分が障害者」の英会話の講師の先生、ことも向けのスクールを開いたりするのでどうか見つからないでしょうか。外国人で障害者であれば英語でなくてもいい。
- ・自動検温機を設置してください。職員の方が大変そうです。
- ・映画鑑賞(邦画、洋画ともに昔の懐かしい名画)
- ・手作りマスクや手作りマスクケース

(2) 泉社会福祉センター・障害者福祉センターに対するご希望・ご要望等をご記入ください。

- ・期間をもう少し長くしてほしい
- ・利用者がしたい事を聞く事
- ・皆さん笑顔がないですね差別を感じます
- ・泉中央からのバスが少ないのもう少し増やしてもらいたい
- ・手話継続
- ・軽い運動
- ・コロナの対応をていねいに取り組んでいただきありがとうございます。
- ・ネットで部屋の予約ができるといい。各部屋でもWiFiが使えるといい。
- ・コロナの影響もある現在ですが、本予約を当日にさせていただくことができれば有難いです。
- ・この制度が続く事を願います
- ・高齢になる事でこの地が泉中央駅より遠すぎバス停より遠すぎ不便さが強く感じます。
- ・手話の出来る方が職員の中にいらっやると大変うれしく思います。
- ・各種教室イベントの積極的PRがほしい。もっと健全者と障害者が交流できるといいと思います。
- ・コロナの中で大変だとは思いますが、今やってる講座は続けてもらいたい。
- ・センターに参加する機会を与えてください。
- ・交通の便が悪い(遠い)
- ・特にありません。利用させていただいて満足しています。
- ・土曜日、日曜日、祝日など休日の教室や、平日夜間の教室をもっと増やしていただけると参加しやすいです。
- ・駐車場がたくさんあり、車で利用が便利でした
- ・障害をお持ちの方も多く訪れる事と思います。高齢化が進みトイレを和式ではなく洋式の方が使いやすいと思われま。
- ・今のところありません。コロナ禍で大変な中、利用者のためにいろいろ頑張ってお下さってありがとうございます。風邪にお気をつけて、過ごされてください。
- ・社協活動の広報の充実(実情現物を)
- ・ネットで予約や抽選だと助かります
- ・始めて来ましたがとても気持ちよく使用させていただきました。
- ・一般の人はなかなか利用していないので残念に思います
- ・現在大変満足ですたくさんの直すべきこと、注意してください。訓練をやりとけたぞと胸を張って言い、1年半を終えたいのです。そのためたくさん学びます、努力します。
- ・PM6:00からの利用です。教室の予約に早く来るか別の日に来てる。不便を感じています。

3. 泉障害者福祉センターの事業について

(1) 自立訓練事業(機能訓練)及び相談支援を利用している、あるいは利用した際の満足度をご記入ください。また、その理由と、「こうすればもっと利用しやすくなる」といった提案がありましたらご記入ください。

事業	評価 あてはまる数字に ○を付けてください	理由・提案
自立訓練 (機能訓練)	1. 大変満足(6名)	・スタッフが親身になって一緒に考えてくれるのがありがた つか ・使っているマシンもとても使いやすくて機能的です
	2. 満足(6名)	・急に聴覚悪化による諏訪機能訓練です
	3. 普通(6名)	・現在のままで良い
	4. 不満(0名)	・自立訓練、相談支援ともに参加したことはないのですが もっとPRして参加する機会を与えてほしい。
	5. 大変不満(0名)	・もっとふやしてほし ・熱心
相談支援	1. 大変満足(5名)	・満足してます
	2. 満足(6名)	・すぐに解らない事があった時に直ぐに対応してくれて助かっています
	3. 普通(5名)	・初めてでしたので現時点では判らない
	4. 不満(0名)	・現在のままで良い
	5. 大変不満(0名)	・まだなかなかむずかしいです

(2) 泉障害者福祉センターは市民の地域福祉の向上を図ること、泉障害者福祉センターは障害者の総合的な福祉向上を図ることを目的としております。そのためにセンターで実施してほしい事業はございますか。

項目	意見・提案
地域福祉のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援ネットワークづくり・ルールの作り方 ・健常者との相互訓練(防災、避難の体験) ・とくに精神障害者への学び、心病む方が多い社会精神に関しての呼びかけ行事を地域へ発信行事を持って頂きたい。 ・老々介護について ・地域災害時における避難所開設について ・高齢者が地域の中で孤立化しないための活動 ・具体的には浮かびませんが「共助」に役立つことを続けてほしい。 ・障害者等とのコミュニケーションの実施・老人生きがい ・災害時に必要なことを平時から学んでおきたい ・FAX、電話や来館しなくてもインターネットで問い合わせや申し込みができるようになってほしい。 ・災害時に助け合うために何が必要か一緒に学びたい ・介護施設の種類、一人暮らしになった時の対応 ・お祭り ・ろう者の方と宮城の歴史を学び教えたい

しょうがいしゃふくし
障害者福祉のこと

- たが こうりゆう
・互いに交流
- センター利用者との合同スポーツの実践
- しょうがい
・心の障害について
- しゅわ かいご
・手話・介護
- さいがいじ たいおう しゅわ こうしゅうかい つき かい けいぞく さいがいじ じゅうてん
・災害時対応の手話ボランティアの講習会(Ex月1回で継続して)(災害時に重点を置いて)
- しょうがい まな ととき えんじょ ひつよう し
・障害について学ぶ→どんな時、どんな援助が必要なのか知りたい。
- にちじょうせいかつ こま てつだ まな
・日常生活での困りごとなど手伝えることを学びたいです。
- ひごろ でき てだす み つ
・日頃、ちょっとしたことで出来る手助けを身に着けたい
- しょうがいしゃ まな しょうがい うむ みな たの
・障害者スポーツを学び、障害の有無にかかわらず皆で楽しみたい
- こうれいしゃ もの
・高齢者との物づくり
- でんわ らいかん と あ わせや もう こ
・FAX、電話や来館しなくてもインターネットで問い合わせや申し込みができるようになっしてほしい。
- とも かつどう ば
・共に活動できる場
- しょうがいしゃ よ おも しょうがいしゃ
・(障害者スポーツ)←これが良いと思います。障害向けスポーツもいろいろあるのだと知るきっかけになりました(先日のバギー)、少しの気付きですが声を出して笑いあえる時間で多少体がキツくても心のガス抜きになったり、その結果心と体のつながりをコントロールしたり単純にストレス無くなったりするかもと思った。他のことに目を向けられるかもと思えました。
- しゃ かた しんりんしよくじゆとう まな おし
・ろう者の方と森林植樹等を学び教えたい。
- ふれあいイベント
- けんじょうしゃ しょうがいしゃ こうりゆう ば じっし
・健常者と障害者の交流ができる場、イベントの実施。
- べんきょうかい しょうがいしゃ まな しえんほうほう
・勉強会(障害者のことを学ぶ、支援方法など)
- しょうがい うむ かか みじか こうりゆう
・障害の有無関わらずもっと身近に交流できる
- しょうがいしゃ
・障害者スポーツをしてみたいです
- ていきてき きょうしつ かいさい ちてき しょうがい かた
・定期的にスポーツ教室などを開催していただきたい。知的障害のある方はなかなかからだ うご きたい ばしょ
体を動かす機会や場所がないので。